

第1日 (12月8日 土曜日)

- ◇ 受付 11:30
- ◇ 開会の辞 高木誠一郎 (大会プログラム委員長) 12:00
- ◇ 部会1 平和構築の中での民軍協力(本館4階大講堂) 12:05-13:45
報告 「イラク復興支援活動から学んだことー民軍協力の観点から」
荒谷 卓 (陸上自衛隊研究本部)
「平和構築と治安部門改革 (SSR)
ー民軍協力の視点から」藤重博美 (日本国際問題研究所)
討論者 番匠幸一郎 (陸上自衛隊幹部候補生学校)
司会・枠組み提示 青井千由紀 (青山学院大学)
- ◇ 分科会 14:00-15:40
- ① 軍縮・軍備管理と市民社会(戦史部棟3階・大会議室)
報告 「軍縮・軍備管理問題におけるNGOの役割ー協働、取込、触媒」
足立研幾 (立命館大学)
「日本における劣化ウラン禁止をめぐる市民の運動」
佐藤真紀 (JIM-NET 日本イラク医療支援ネットワーク)
「レジームの形成過程に対するNGOの影響分析」 工藤正樹 (大阪大学大学院)
討論者 宮坂直史 (防衛大学校)
司会 佐藤丙午 (拓殖大学)
- ② 国家安全保障政策形成過程の比較研究(本館4階大講堂)
※松田康博編『NSC 国家安全保障会議』(仮題・近刊予定)の合評会という形式をとる
「大統領の『ブラック・ボックス』ー米国の国家安全保障会議 (NSC)」
木村卓司 (筑波学院大学)
「イギリスの国家安全保障政策形成過程」 細谷雄一 (慶應義塾大学)
「中国を中心として」 浅野 亮 (同志社大学)
討論者 吉崎知典 (防衛研究所)
司会 松田康博 (防衛研究所)
- ③ 欧州の安全保障(本館2階・特別会議室・大)
報告 「NATOのアフガン関与」 小林正英(尚美学園大学)
「冷戦期の大量破壊兵器不拡散とフランス」 山本真智子(パリ第一大学大学院)
司会・討論者 渡邊啓貴 (東京外国語大学)

◇ 総会・会長挨拶 16:00-16:30

◇ 講演(部会2)(本館4階大講堂) 16:40-17:40	
「国際平和協力活動の軌跡」	柳井 俊二 (元駐米大使)
司会	西原 正 会長

◇ 懇親会 18:10-20:10
「日本橋亭 恵比寿店」(会場より徒歩約8分、渋谷区恵比寿西1-6-1 電話 03-5458-8877)

第2日 (12月9日 日曜日)

- ◇ 受付 09:00
- ◇ 部会 3 中国軍事力近代化の現状と方向性(本館4階大講堂) 09:30-11:10
- 報告「軍事力近代化の現状」 井上嘉史(外務省中国課)
「東アジアの軍事バランス」 門間理良(文部省教科書調査官)
「中国の軍事戦略と将来像」 川中敬一(防衛大学校)
- 司会・討論 村井友秀(防衛大学校)
- ◇ 部会 4 宇宙開発と安全保障(本館4階大講堂) 11:30-13:10
- 報告「我が国のこれからの安全保障に求められる宇宙システム概念
—戦略的策定にあたって—」 稗田浩雄(未来工学研究所)
「欧州における『宇宙の平和利用』概念の変遷」 鈴木一人(筑波大学)
「米国の安全保障と宇宙開発」 金山秀樹(シー・エス・ピー・ジャパン)
- 討論者 藤井秀昭(三菱総合研究所)
司会・討論者 青木節子(慶應義塾大学)
- ◇ 閉会の辞

【お知らせ】

- ・両日、セキュリティー・チェックのため「大会プログラム」および「封筒」を受付に提示してください。ご提示いただけない場合は、身分証明書を拝見することがございます。
- ・敷地内に駐車場がありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。
- ・年会費は、当日受付でも徴収業務を行います。一般会員8千円、学生会員6千円です。
- ・懇親会会費は会費4千円に設定しました。当日受付にてお支払い下さい。

【会合案内】

- ・理事会 12月8日(土) 10:00~10:55 (2階・特別会議室・大)
- ・編集委員会 12月8日(土) 11:00~11:45 (2階・特別会議室・小)

【聴講される方へのお願い】

- ・事務局から発行された大会参加証を受付に提示した上で、大会参加費として1千円(資料代)をお支払いください。